



4年間を終えて



高田 香菜美／佐藤 幸



高田) 一番印象に残っているのはやっぱり毎年2月にある定期演奏会!

佐藤) 確かに! 合唱や学年合奏に取り組んだり、運営に関わったりすることで、演奏するだけでなく、自分たちで演奏会を作り上げていくことの楽しさ・難しさを両方経験できた!

高田) そうだね。演奏面では、今まで経験の異なる人たちが集まっていて、1年生の時は全然できなかったこともたくさんあったけど、毎年少しずつできることが増えていったね。

佐藤) あと、合唱がすごく楽しかった! 夏に1音1音音取りすることから始まって、どんな曲になるのかも分からんけど、だんだん形になっていって、本番はほんまに感動的!

高田) 大人数で、1人じゃできない音楽ができたことがすごくいい経験になったね。

佐藤) 授業でも、自分がこれまで取り組んできたことだけじゃなくて、ピアノ、声楽、器楽、指揮、作曲っていろんなことに幅広く挑戦できる環境が、先生になる上でよかったなって思う。

高田) それを発揮する場として、定期演奏会、学外演奏会、卒業演奏会とかいろんな舞台に立てたことも大きかったよね。

佐藤) うん。一人じゃできないけど、一緒に先生になる仲間、尊敬できる先生方と出会えたからこそできるようになったことがたくさんあるなあ。

高田) うんうん。ここで学んだことを大切に、これから子どもたちに音楽を教えていきたいね。





二人に質問



片山 稜／大和 諭史

- ①入る前と後で、兵教大の印象はどうでしたか？ 何か違いがありましたか？
- ②芸術系音楽コースでは男子は少数派ですが、その辺は大丈夫ですか？
- ③二人はとっても仲が良いように見えますが、すぐにそうなったんですか？
- ④お互いの良いところを挙げてください。複数可です(笑)
- ⑤音楽の得意技は何ですか？ 楽器とか、歌とか。
- ⑥音楽コースの良いところを挙げてください。
- ⑦これから入学しようとする皆さんに、何かメッセージはありますか？
- ⑧そのほか、なんでも自由に書いてください。



片山 稜

- ①思ったより田舎だなあと、(笑)
- ②特に気にしてません。少数の男子が仲良くなれていいなあと思います(笑)
- ③いや、すぐには仲良くなっていません。いつの間にか仲良くなってました(笑)
- ④大和くんはいつも髪型がオールバックで普通の人が見たら怖いんですけど、考えていることとかが現実的だったり、自分が尊敬できる部分をたくさん持っています。あとは一緒に馬鹿みたいなことを真面目にできることです(笑)
- ⑤言うなら指揮です…?(笑)
- ⑥芸術系なので、色んな人がいます。個性的な人が多くて、それが毎日を楽ししてくれます(笑)
- ⑦入学するのなら何事にも負けないように頑張りたいです。
- ⑧兵庫教育大学は小さな大学なので、とても楽しいと思います。

大和 諭史

- ①教師志望のお堅い人が多いのかと思っていましたがその真逆でした。
- ②気にはなりません。でも女の人は強い。
- ③仲が悪かったわけではありませんが、関係が密になったのは芸音の活動を通じてだと思います。
- ④まじめで優しく優秀なのですが、offのときはおふざけ歓迎の人で、バカができる人
- ⑤芸音で出せる得意技は歌うことくらいです。低音です。でもどちらかというとポップスなどの音楽の方が強みがあります。
- ⑥芸術系だからなのか兵教がそういうところなのか、わからないけれど面白い人が多い。
- ⑦入学する方々は、「勝って」この大学に来てほしいです。
- ⑧これだけは保証できます。楽しい!



共に音楽の道を歩む



岡田 愛／大槻 法子

私(写真左:岡田)の専門分野は作曲で、研究室で様々な曲を作っています。とくに歌曲作品は多く、同期生で声楽が専門分野の友人(写真右:大槻)に、作った曲を歌ってもらっています。写真は定期演奏会の時のものです。彼女が歌い、私が伴奏をするという演奏形態で、学内のみならず様々な場所と一緒に音楽を楽しんでいます。

私は歌曲を作ることがとても好きで、いつか作品リサイタルをすることが夢です。友人は海外留学を目指しており、演奏家になることが夢です。お互いを励まし高め合える仲間と音楽を学ぶことができ、本当に幸せに思います。(岡田)



在学中に彼女の作品に携わり、舞台を共にできたことは私にとって貴重な経験となりました。目指す表現に向かって、二人で試行錯誤する時間は非常に楽しいものでした。

彼女の詩に対する想い、生まれてくる音楽など、歌うこと以外にも様々な刺激をもらいました。将来は演奏家として、また二人で音楽ができるように努力を続けていきたいです。(大槻)